



Title	職場・業務紹介 附属植物園
Author(s)	谷井, 祥子
Citation	北海道大学農学部技術部研究・技術報告, 2, 53-53
Issue Date	1995-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/35294
Type	departmental bulletin paper
File Information	2_p53.pdf



附属植物園 谷井 祥子 (技術部 環境・飼育系 植物管理班)

◆職場紹介

植物園は明治以来植物を保存、管理しています。札幌の歴史を見守り続けているハルニレやイチョウの老木が園内に散在しています。また動物も多くみられ野鳥、キタキツネが園内に生息しています。

◆仕事内容と感想

学生時代はコムギを用いて作物育種学と遺伝学を勉強していましたが、植物園では多種多様な植物を扱っています。これから栽培についてたくさん学ぶことがありますが、本年度はまず園内作業の流れをつかむために色々な仕事をしました。

【植えかえ】高山植物、サクラソウなどたくさんの種類の植物を植えました。夏にイギリスのキュー植物園から研修生が来たので一緒に植えかえをしながらいろいろ話を聞いて参考になりました。植物一つ取ってみてもそれぞれ個性があっておもしろかった。

【落ち葉集め】春と秋にやります。秋は全員で園内全域の落ち葉を集めます。集めた葉は腐葉土にするため一ヶ所に積みます。非常勤職員の方々がいるからこそきれいな園内があるのだと思います。

【芽摘み】アカエゾマツの新芽を摘んで元の樹形を保ちます。

【花壇苗作り】種蒔きからやりましたがまんべんなく蒔けずに鉢上げの時苦労しました。花壇に植えてからはカラスにいたずらされたりしましたが健気に育って、長く咲き続けてくれました。菊の仕立てもしましたがこれは手間のかかる仕事で夏から秋にかけて週に一回は芽つみをして分枝を促し花芽をたくさん付けるようにしました。サルビアに紫や白の品種もあったのに驚きました。

【ライラックの花柄取りと剪定】ライラックの花が終わった頃種ができる前に摘んでしまします。剪定は樹形を整えるために行います。

そのほか芝刈り、灌水などもしています。

◆職場の感想

札幌の都心で緑に囲まれ仕事ができるのは素晴らしいことだと思います。たくさんの花や草木に接して、その中で季節や天気を肌で感じられるのは人間が生活する上でとても良いことではないでしょうか。毎日森林浴をしているのですから感性が豊かになると思います。

誰にでも解るように植物名や説明書きのラベルがついていると親切なのではないでしょうか。場所が恵まれているので大学の研究施設としてだけでなく社会教育の場としての活動が工夫次第で出来ると思います。また、公開していることを考えると場所によっては雑然としているので、もう少し見る人の立場に立って展示方法を考えたら良いと思います。

◆抱負や希望

開花調査を来年度からやるので植物の名前を合わせて覚えていきたい。また質問に応えられるように勉強します。植物から教えられることは非常に多いです。これを無駄にしないように自分のものにしていきたい。